

わくわく  
サイエンス

# 葉脈（葉にある水の通り道）の標本【6年 植物の体】

**準備** 葉（ヒイラギなどの木の葉）、なべとボウル（アルミニウム製でないもの）、ガラスびん、計量カップ、大さじ、重そう、ゴム手ぶくろ、割りばし、古くなった歯ブラシ、キッチンペーパー  
**注意** アルカリ性の液をあつかう危険な工作なので、必ず大人といっしょに行う。

**作り方**

① ガラスびんに、水 90mL に対して重そう大さじすりきり 1 ぱい（約 9g）の割合で水と重そうを入れて、よくかき混ぜる。

**注意** ゴム手ぶくろをつけて行い、目や皮ふ、衣服などに液がつかないようにする。

② 水で洗ってよごれを落とした葉を①の液の中に入れる。

③ ②のガラスびんをなべの中に置いて、ガラスびんがうかない程度の量の水をなべに入れ、なべを火にかけて熱する。なべの水がふっとうしそうになったら、弱火にして 30～60 分にする。

④ やわらかくなった葉をガラスびんから取り出して、流水でよく洗う。

⑤ キッチンペーパーに葉をのせて、上から歯ブラシで数十回たたき、葉脈以外の部分を取り除いていく。

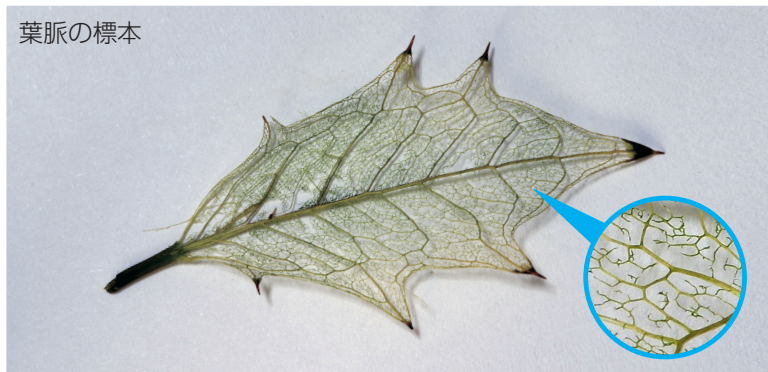
⑥ 葉脈以外の部分を水で洗い流す。

⑦ ⑤～⑥をくり返し、葉脈だけが残った状態になったら、日かげでかわかす。

**注意** 使い終わった液は、すと混ぜて捨てる。



葉脈の標本



葉脈が葉に張りめぐらされているのがわかる。